

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

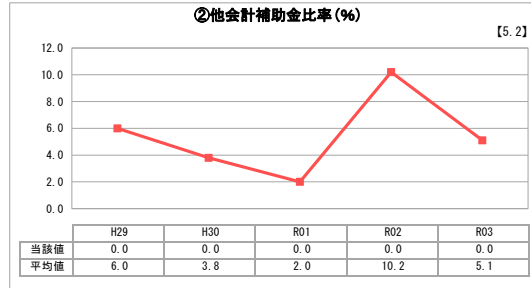
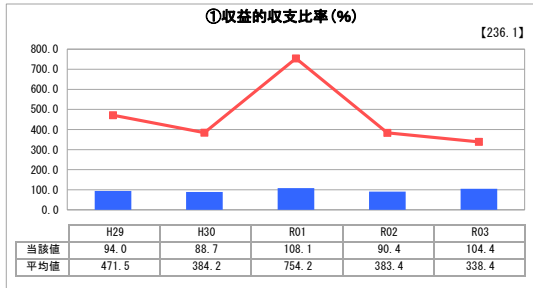
長野県下諏訪町 下諏訪町四ツ角駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A3B1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	広場式	40	

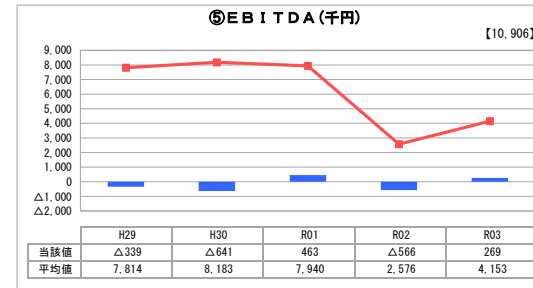
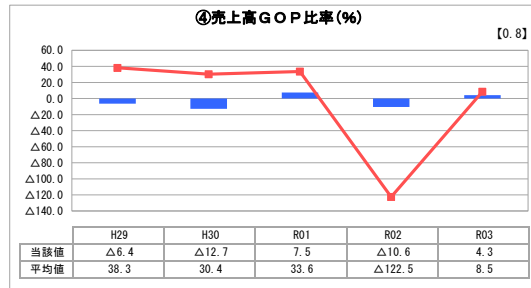
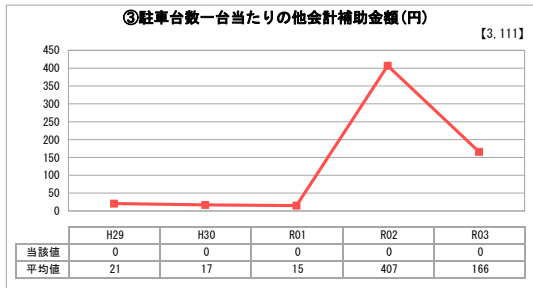
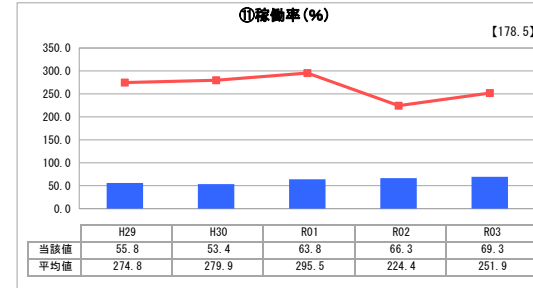
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
商業施設	無	4,400
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
163	660	無

グラフ凡例
■ 当該施設値(当該値)
— 類似施設平均値(平均値)
【】 令和3年度全国平均

## 1. 収益等の状況



## 3. 利用の状況



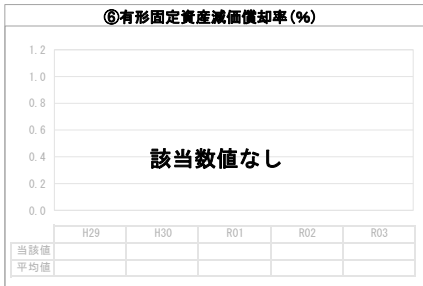
## 分析欄

1. 収益等の状況について  
前年度(令和2年度)は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、観光客を含む一般利用の料金収入が大幅に減少したことが、収益的収支比率が90.4%とマイナスに転じた一因と考えられる。令和3年度においても、新型コロナの影響を受けているものの、一般利用や年末年始特別営業が回復傾向にあること、また、近隣に新規店舗が開業したことにより、収益が改善した。

2. 資産等の状況について  
隣接する観光施設(ポケットパーク、公衆トイレ)の整備完了に合わせ、舗装改修工事とガードポール等設置工事を令和2年度に実施し、まち歩き観光の拠点としての環境が整った。その機能を果たすため、案内看板の更新などを検討しているが、収益状況を鑑みて真に必要な整備を精査して実施することとする。

3. 利用の状況について  
令和元年度以降、周辺における工事車両の月極利用が多くあったため、稼働率はわずかに増加傾向となっている。また、地元商店街への新規店舗の出店により、一般客の利用も増えている。

## 2. 資産等の状況

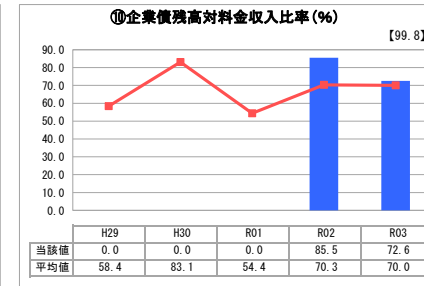
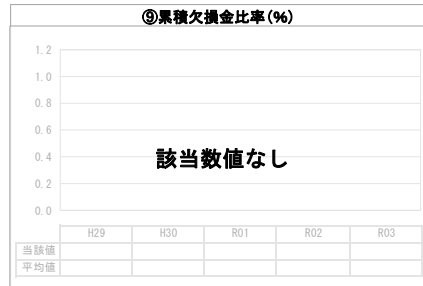


⑧敷地の地価(千円)

68,317

⑨設備投資見込額(千円)

1,905



全体総括  
新型コロナウイルスの感染拡大の影響が続いているが、令和3年度においては利用台数が伸びており、収益の増加に改善が見られる。しかし、今後も新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛、イベント中止により、厳しい収益状況となることが予想されるため、管理経費を抑制し効率的な経営をすることにより、経常利益を確保していく必要がある。